

令和6年第5 浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和6年4月17日（水）

2. 場 所 浅口市中央公民館第3会議室

3. 開 会 午後1時30分

4. 閉 会 午後3時25分

5. 出席者 中野留美 高戸崇 藤澤弘幸 佐藤賢次 吉田英子

6. 説明のために出席した者の氏名

教 育 次 長	難波勝敏	理 事	竹本好之
教育総務課長	大島永太郎	学校教育課長	池田一成
保育未来課長	平松直美	ひとづくり推進課長	佐藤秀志
金光分室長	中嶋利恵	寄島分室長	山本峯廣
学校給食センター所長	安原直子		
教育総務課	平井恵美子（事務局）		

7. 傍聴人 なし

8. 議 事

日程1 議事録署名委員について
浅口市教育委員会会議規則第29条により佐藤委員を指名。
(了承)

日程2 会期について
本日4月17日の1日会期。
(承認)

日程3 議案第20号 浅口市浅口音楽フェスティバル補助金交付要綱の制定について
(教育総務課長)
資料により説明。

浅口音楽フェスティバルは、前は 2019 年に開催され、今年度の開催で 30 回を数える歴史のある音楽イベントである。出演者は、浅口市及び里庄町の中学校・高等学校の吹奏楽部、また、小学生が参加するコーラスグループなどである。運営の経費は、浅口市と里庄町の補助金、協賛金、来場者の入場料収入である。音楽活動を通じた文化芸術活動への参加の機会を創出することにより生徒の音楽教育の向上を図ることを目的として開催される音楽フェスティバルに対し、補助金を交付することについて、浅口市補助金等交付規則に定めるものの他必要な事項を定めるものである。

(教育委員)

第 4 条に予算の範囲内とあるが、どのくらいを予定しているか。

(教育総務課長)

令和 6 年度では 30 万円を予算計上している。

(教育委員)

里庄町も補助するのか。

(教育総務課長)

里庄町は、前は 10 万円を補助している。

(教育次長)

合併前に旧町単位で 10 万円ずつ補助していた。

(教育委員)

従来からあったこのフェスティバルに、要綱を新たに制定したのは、2 条、3 条、4 条の辺りを、明確にしたということか。

(教育総務課長)

そうである。

(承認)

日程 4 議案第 21 号 浅口市熱中症対策事業補助金交付要綱の制定について

(保育未来課長)

資料により説明。

趣旨としては、市内の私立保育所、小規模保育事業所及び私立幼保連携型認定こども園に対し、安心安全な保育環境を提供することを目的とし、熱中症対策を図るために必要な経費

を予算の範囲内で交付するものとし、浅口市補助金等交付規則に定めるものの他必要な事項を定める。1施設当たり、10万円を限度とし、1回限りとしている。この要綱については、公布の日から施行し、令和6年4月1日から適用する。

(承認)

日程5 議案第22号 浅口市障害児保育事業補助金交付要綱の一部を改正する告示について

(保育未来課長)

資料により説明。

市内の私立保育所、私立幼保連携型認定こども園が実施する障害児保育事業に対し補助金を交付する際の規定を定めたものである。この度の改正は、障害児保育に対する補助金について、近年の賃金・物価上昇に伴い、補助額を増額するものである。公布日から施行し、改正後の要綱の規定は、令和6年度分の補助金から適用するものとなる。

(教育委員)

一部改正なので、全体は載っていないが、障害児を担当する先生の給与に上乗せするのか、又は、設備や備品等が対象となるのか。

(保育未来課長)

対象を定める規程はなく、人件費や備品を購入する場合においても対象となる。

(教育委員)

資料に実績報告書の様式があるが、関係書類に「歳入・歳出決算書又は見込み書」とあるが、実績報告であるのに見込みでいいのか。

(教育次長)

想定されるのが、決算の場合、監査を受け、決算について総会等で承認もらい、決定となると思うが、そうなると4月5月ぐらいになる。決算の案の段階での提出の場合は、見込み書となる。市の補助金の場合、基本的には3月31日、若しくは事業が終わって20日以内に請求をするようになっている。

(承認)

日程 6 諸般の報告について
(教育次長)

3月市議会一般質問の教育委員会関係分の内容について報告する。令和6年度当初予算については上程前の2月の教育委員会会議にて報告している。

竹本議員から、浅口市の教育環境等について。昨年の6月市議会にて各種検定やインクルーシブ教育とICT活用について質問頂いていたが、その後の取り組み状況について。各種検定は、受験しやすい環境を整えていきたいと答弁をしていたが、令和6年1月に中央公民館で英語検定を実施し、参加者は58人であったことを答弁している。インクルーシブ教育の観点でいくと、全ての子供の学びが確実に保障されるように個々の実態や関心ある教材を自己選択できる場面の設定を行うことで子どもにとって分かりやすさに繋がっていくような対応をしていると答弁している。また、学習に関する合理的配慮アンケートについて。このアンケートは市が実施しているものではなく、岡山県LD等発達障害親の会はあとりんくが独自にアンケート調査を実施し、その結果を昨年教育委員会にお知らせいただいたものである。浅口市からは4人がこのアンケートに回答し、良い意見もあったが、改善についての意見もあった。市では1人1人の子どものニーズに合わせて、合理的な配慮を行いながら保護者や子どもの声に耳を傾けて建設的な対応、子どもたちが生き生きと生活を送ることができる環境作りに努めていきたいと答弁している。

浅口市における放課後等デイサービスの現状と課題、またトライアングルプロジェクトの進捗状況について。放課後等デイサービスは、障害を持つ小中高生が通う福祉施設で、放課後や夏休みに子ども1人1人に合わせた発達支援を行うものになる。市内6つの事業所が運営されており、この事業所に通っている子どもについて、学校と事業所との間で情報共有を行い、必要に応じてケース会議を実施する等課題解決に向けて連携を図っていること。また、トライアングルプロジェクトというのは家庭と教育と福祉が連携して児童支援をしていくものであるが、進捗状況は、福祉部局と教育委員会事務局の間で支援が必要な子どもたちに関して情報交換や自立会議など課題解決に向けた協議を行っている。必要に応じて学

校関係者や放課後デイサービスの方も交えた協議などを行っている」と答弁している。

寄島中学校の跡地利用について。寄島地域の活性化に繋がるような、また施設の老朽化等も考慮しながらどのような活用方法があるのか、民間活用も含めて検討しているところであると答弁している。

鴨方中学校のプールについて。何度か質問頂いている。鴨方中学校のプール授業は、鴨方 B&G 海洋センタープールを使っているが、行き帰りの安全対策、プールの維持管理について質問。今後としては、学校と教育委員会事務局が連携して保護者の負担軽減に繋がるような対応を検討しているということを答弁している。また、プールの水が溜まってることで、環境面で良くないという部分、反面消防の水利としての機能も果たしているということがあったが、消防署と協議を進め、プールの水を抜いていく方向で対応していくことを答弁している。

石井議員から、中学生を対象にした海外派遣事業の開始時期等について。市発足の平成 18 年年度から実施している。新型コロナウイルスが流行する前の令和元年度まで合計 13 回、オーストラリアに派遣したと答弁している。また、令和 5 年度で計画されていなかった理由について質問があった。新型コロナウイルスの世界的な流行に伴って、令和 2 年度から実施をしていなかったが、今年度についても海外派遣事業ということもあり、新型コロナウイルス感染症の状況等をもう少し見極めるため、また物価高騰によって旅行費用が増加しているので、保護者負担等もあり予算要求を見送っていることを回答をしている。令和 6 年度実施するのか廃止するのかと質問があった。令和 6 年度も、先ほど申し上げたような理由で予算要求を見送っている。ただ多くの方が参加できるような派遣先の変更等も含めて、今後のあり方を考えていきたいと答弁している。

(理事)

寄島中学校の跡地の利活用について報告する。先週 11 日木曜日に、今年度末で閉校となる寄島中学校の跡地及び敷地について一体的に管理運営すると共に、スポーツの振興による交流人口の増加や地域の活性化に繋がることのできる事業者

の公募を開始している。その事業者の選定は公募型のプロポーザル方式で決定し、公募者等への施設の貸付は令和7年4月以降としているが、提案内容によっては運動場部分を令和6年度中に貸し出すことも可能としている。スケジュール等はお手元にホームページを印刷したものを配付している。

(教育総務課長)

教育に関する事務の管理および執行状況の点検評価報告書の素案について、昨年度の教育委員会会議の中で評価報告書について、評価委員への提出前の案の段階で確認したいとのご意見があったため、今年度から素案の段階で教育委員の皆様を確認をお願いさせて頂く。今回事前に送付させていただいた素案は、現時点で確認が可能である数値のみ反映されているため、未記載の部分がある。素案ということでご確認をお願いします。今後の日程については、6月及び7月に評価委員に評価をいただき、8月の教育委員会会議に議案として提出し、承認を受けた後、市議会9月定例会の総務文教常任委員会で報告を行う。教育委員会分及び教育総務課担当事業分自己評価等について報告。

(学校教育課長)

学校教育課担当事業分自己評価等について報告。

(ひとづくり推進課長)

ひとづくり推進課担当事業分自己評価等について報告。

(保育未来課長)

保育未来課担当事業分自己評価等について報告。

(教育委員)

28ページの基本事業、デジタル社会に対応した教育の充実の課題として、学校間あるいは教育機関の格差があるという課題がある。指標の毎日使ってるその頻度としての割合が中学校は低いという一つの課題はあるが、私はここで示された取り組み状況あるいは学校訪問で、実際に学校で活用されている状況を見聞しており、それを踏まえて言えば、目標達成率90%以上という評価で言えば、「A」が妥当ではないかと思う。

また、20ページ、基本事業、確かな学力の向上の推進も自己評価が「B」になっているが、事業内容が非常に多岐に渡り、取り組み状況に表示しきれなかった面があると思う。こ

れも目標達成率 90%以上評価「A」が妥当ではないかと思う。これ視点がちょっと違うが、教育委員の研修会で他県の市町村の状況を聞かせてもらって感じるが、浅口市の学力向上に向けてのプロジェクトは、きらりと光る未来プロジェクトの推進は、その各県の市町村と比較して非常に進んでいる。かなり目標を高く設定して取り組まれていると、そういうことを感じている。今回自己評価はそれは別として、あくまでも学校教育課の中での目標での判断だが、客観的に私個人的に見れば、評価は「A」ではないかと思う。

(学校教育課長)

評価指標に対しての実績が示されている。この一つの指標だけで全てを図ることは当然できないと思っている。教育の成果を何をもって評価するのかというのは本当に永遠のテーマだと思っている。最終的に子供の姿が変わるっていうところが教育の成果と思っているが、探り探り判断するしかないのが教育だと思っている。結果、「B」と考えている。

(教育委員)

教育委員会会議以外の活動状況に、11月21日に給食センター視察を追記すること。

(教育長)

追記する。

(教育委員)

評価のことで、全体通して「B」が多いと思う。施設の老朽化であったり海外派遣事業がなくなったりと、理由がある「B」は仕方がないというのもあるが、アピールするという意味もあるので、子育てであったり、文化財の関係は今一度評価を確認して頂きたい。

(教育委員)

各課によって評価に対する基準が違うのではないかと思う。やはりもう少し評価で「A」が多くてもいいんじゃないかと全体を通して感じた。

(教育長)

自信を持っていただき、できていないところばかり見てそこを良くしようとしているが、本当にできているところを更に伸ばそうという考えも必要である。いい所も見ていかないといけない。

(教育委員)

昨年度、デジタル社会に対応した教育のところで議論したが、取り組み状況等本当に頑張っているのが伝わってくる。中間案ですけれども小学校、中学校いうのを分けて評価していくようにしてはと思う。学校訪問でもタブレットを使って授業をしており、グループでの勉強できているので、頑張りは認めたい。保育未来課は、令和3年度、令和4年度で自己評価「A」としていたのが、令和5年度は「B」になった。実際は本当によくしてくださっているが、目に見えるところで園に行かせたいが行けないということがある。働く保護者が急が増えてきたから、受け皿がいっぱいになって、先生も確保できない、教室も確保できないということだと思う。それ以外は本当にいろんなところで手当をし、よく頑張っている。放課後児童健全育成事業の充実についても、金光小学校の去年も子どもが増えてきて学童が足りず、入れない状況があるため、仕方がないのかと思う。ただ頑張っていることは評価する。

(教育長)

教育委員のご意見をいただき、自己評価は各課で今一度検討したいと思う。

(教育総務課長)

令和6年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。
資料により説明。

寄島学園施設改修、金光中学校照明器具LED化工事、金光小学校・鴨方東小学校照明器具LED化工事実施設計委託、私立学校周年整備事業補助金等について説明。

浅口市教育委員会に対する事務の委任および補助執行に関する規則の一部改正について報告する。改正内容は、市長から教育委員会への委任事務に、次の1号を加える。普通財産、教育財産の用途を廃止したもので、市長が指定するものに限る、管理及びを追加する。これは教育財産であったもので、普通財産となったものについて、通常は本庁財政課の管理となるが、市長が指定するもの限り、教育委員会で管理及び処分を行うようにするものである。この規則は市長部局の所管であるが、教育委員会に関係するため報告する。

(学校教育課)

令和6年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。
資料により説明。

小中一貫教育推進事業、義務教育学校開校に向けて、小中一貫教育の推進のための人材は配置。部活動指導員配置事業、部活動の地域移行に向けて令和6年度体制を作っていく。寄島学園整備事業等について説明。

(保育未来課長)

令和6年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。
資料により説明。

熱中症対策事業補助金交付事業、第3期子ども・子育て支援事業計画策定事業、保育士等就職支援金補助金交付事業、認可外保育施設等利用料補助金交付事業、学校等給食費支援事業等について説明。

(ひとづくり推進課長)

令和6年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。
資料により説明。

鴨方海洋センタープール開き、夏 GAKU サプリ、市民体育祭鴨方大会、中高生だっぴ、中学生英語スピーチコンテスト、冬 GAKU ミニサプリ、二十歳のつどい、こども祭り、講座（ボランティア育成講座、天草学級、公民館講座、ウィークエンドわくどき体験教室、人権教育指導者養成講座、放課後子ども教室、小学生英会話講座、浅口ドローン事業、浅口市文化財講座、プログラミングドローン教室、鴨方図書館空調及び高圧受変電設備改修工事、中央公民館玄関前床改修工事、体育施設 LPWA 通信温湿度センサ設置活用業務、三郎島（三ツ山）景観復元事業、市指定天然記念物「アッケシソウ自生地」保護活動事業、青少年育成センター事業、かもがた町家公園事業、岡山天文博物館事業等について説明。

(金光分室長)

令和6年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。
資料により説明。

みどりの大学、公民館講座、さつきっ子教室、浅口市民体育祭金光大会、浅口市青少年育成活動協議会金光支部研修会・総会、夏 GAKU サプリ、冬 GAKU ミニサプリ、総合文化祭、金光キッズフェスティバル、夏の図書館こどもまつり、金光中学校クラブハウス修繕事業等について説明。

(寄島分室長)

令和6年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。
資料により説明。

公民館講座、三つ山っ子講座、春季フットサル大会、海洋センタープール開き、老人大学、寄島町ソフトボール大会、夏GAKUサプリ、冬GAKUミニサプリ、寄島もやいの体育祭(小学校・中学校・市民体育祭寄島大会合同開催)、浅口市総合文化祭寄島会場、秋季フットサル大会、浅口市マラソン大会、改修工事等について説明。

(学校給食センター所長)

令和6年度行事予定表及び新規・主要事業調書について。
資料により説明。

1学期、2学期、3学期の給食日実施日、給食時指導、リクエスト献立の実施、学校給食週間、幼稚園・こども園での食事指導等について説明。

(教育委員)

総合文化祭の日程が分かっていたらお知らせください。

(ひとづくり推進課長)

10月26日、27日である。

日程7 その他について
特になし。

次回教育委員会議

定例会 令和6年5月13日(月) 10時00分から

令和6年5月13日

浅口市教育委員会

教 育 長 中野留美

委 員 佐藤賢次

作成職員 平井恵美子